

## サービスの紹介

### 障害児入所施設【定員：40名】



●児童福祉法及び障害者総合支援法に基づいて、知能発達に遅れのある児童等を受け入れ、児童等の能力や特性を最大限に発揮できるよう援助し、生活能力や社会参加適応能力の向上を図ることを目的としています。

### 短期入所事業【定員：男女各1名】



●ご家族の様々な理由により養育が困難となった際、短期間施設でお預かりし、日常生活上の支援を行います。障害福祉サービス受給者証を交付されている方が対象です。

### 特定相談支援・障害児相談支援



●障害者（または障害児）の自立した生活を支え、障害者（または障害児）の抱える課題の解決や適切なサービス利用に向けて、きめ細かくケアマネジメントを行います。

### 療育相談



●子育ての悩みや発達に関することなど、子どもに関する様々な相談に応じます。

サービスの詳細は各QRコードまたはホームページからご確認ください。

## 交通案内



### 【交通機関】

- ・JR八戸線「鮫駅」から徒歩約20分
- ・市営バス
  - ①「旧シーガルビューホテル」バス停から徒歩約3分
  - ②「高等支援学校前」バス停から徒歩約6分

## 利用を希望・検討中の皆様

まずはお気軽に施設へお問い合わせください。

また、入所サービスのご利用にあたっては、障害児入所受給者証の交付が必要です。お住まいの地域の児童相談所へお問い合わせください。

八戸児童相談所

●0178-27-2271

七戸児童相談所

●0178-60-8066

むつ児童相談所

●0175-23-5975

社会福祉法人  
八戸市社会福祉事業団

# うみねこ学園

障害児入所施設 / 短期入所事業

特定相談支援・障害児相談支援 / 療育相談



## お問い合わせ先

〒031-0841 八戸市大字鮫町字小舟渡平9番地50

TEL : 0178-38-0657

FAX : 0178-38-0658

ホームページはこちら →



— 学園での生活 —

社会生活に必要な力を習得するため  
公共交通機関を利用して  
買い物等に出掛けます



自立に向けて調理実習を行っています  
簡単な工程から段階的に行うことで  
調理の技術や知識を身に付けます



ユニットの花壇で野菜や花を育てています  
主な活動はすべて児童主体で行い、  
水やりは1日2回当番制で行っています



自分の部屋は自分で掃除を、  
共用部分は分担して掃除を行います



避難訓練、子ども会議や給食会議、  
身体測定を毎月行っています  
主な行事として12月には「クリスマス会」、  
2月には「卒業進級を祝う会」を実施しています



— 1日の流れを紹介します —



朝食までに着替えや洗顔、  
検温を済ませます

06:00  
起床  
身支度

06:45  
朝食

ユニットごとに協力して配膳を行います  
朝食後は各自歯みがき等を済ませ、  
登校準備を始めます

日中は主に下記の学校へ通学しています  
鯨小学校／鯨中学校  
八戸第二養護学校／八戸高等支援学校

07:20  
随時登校

高校生は自力通学をしています  
愛護手帳 A 判定の児童や  
1人での通学が不安な場合は  
職員が付き添います



下校後

自由活動  
随時入浴

テレビを観たり、マンガ本を読んだり、  
好きな活動を自由に楽しみます  
入浴時間はユニットごとに決まっており、  
入浴後は各自洗濯を行います



17:45

夕食

ユニットごとに協力して配膳を行います  
食事に関する意見は毎月の給食会議で  
児童から厨房職員へ直接伝えています



職員が24時間体制で  
児童の生活をサポートします

夕食後

自由活動  
随時入浴  
随時就寝

好きな活動を自由に楽しみます  
小学生は20時、中学生は21時、  
高校生は22時までに就寝となります  
夜間は職員が定期的に巡視を行います

